



Practice to Cultivating
Innovation Leader

第48回実践リーダーレクチャー

JR東日本の知的財産戦略について
About strategy for intellectual property of JR-East

英 紀 一
KIICHI HANABUSA

東日本旅客鉄道株式会社 担当部長(知的財産センター所長)
GENERAL MANAGER, EAST JAPAN RAILWAY COMPANY

日 時: 2013年11月21日(木) 14:50-16:30
会 場: 東京大学工学部2号館2階223号講義室
授業科目: 工学リテラシーⅡ(科目番号3799-150)

要旨

JR東日本では昨年、新しい経営ビジョンを策定し、その実現を目指しているが、その中で「グローバル化」と「技術革新」が大きく取り上げられている。これは、今後の少子高齢化の進展に伴う鉄道利用者の減少に備え、新しい武器(技術)・新しい市場を確保しようとしているからである。

この海外市場への事業展開やオープンイノベーションによる海外の大学・企業との共同研究等の増加に伴い、海外における知財権の確保・活用等の必要性も高まりつつある。このため、JR東日本では「知的財産センター」を2013年6月に設置し、グローバル知財対応に対する体制整備に着手し始めた。本セミナーでは、このJR東日本の知財戦略の転換の背景と今後の知財戦略について述べる。



主催: 東京大学大学院工学系研究科「機械システム・イノベーション」プログラム
東京大学 実践型リーダー養成事業「イノベーションリーダー養成演習」(PCIL)
本件連絡先: 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授 横野 泰之
GMSIプログラム事務局 E-mail: gmsi-office@pcil.t.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-5841-0696